

ですね。

谷田部さん 思い出した。ゴムボールの野球をやっていましたね。

三角さん やりましたね。バットじゃなくて手で打っていました。

近藤さん 「スパイ手帳」が流行っていました。「スパイ手帳」は、スパイごっこができるおもちゃの手帳なんですけど、その中に水に入れると溶けるメモがあって、それがすごくかっこよくてみんな買っていました。当時は学校の前に必ず文房具屋がありましたが、今は少子化などで文房具屋がどんどん無くなっちゃいましたね。他にも、アグネス・チャン派と天地真理派に分かれて、雑誌の記事などを下敷きに挟んで持ってきていました。

三角さん 授業が終わったら、学年に関わらず校庭で遊ぶのが当たり前でした。

近藤さん 休み時間も必ず校庭で遊んでいましたね。

印象的なエピソード

近藤さん 思い出はいっぱいあるのですが、みなさん、木造校舎があったのは覚えていますか？

全員 覚えています。

近藤さん あれ怖かったですよね。木造

校舎が当時あって、それこそ学校の怪談話で出てくるような、床も木で、トイレも汲み取り式だったんじゃないかな。当時冬場は、石炭を使うだるまストーブというものがあって、火傷をしないように周りを金具で覆っていたんですけど、雪が降ったときに、その金具に雪遊びで濡れた手袋をみんな干すんですよ。それで先生がだるまストーブに石炭をくべてくれると、濡れた手袋から湯気がばーっと昇っていたのが、印象に残っています。

荒井さん 100周年記念事業の岩石園は、私の父が施工していたので、よく見に行っていました。当時クレーンが無くて、重たい石を持ち上げるのにすごく危なかったもので、こっちに来るなどよく怒られていましたね。



100周年記念事業の岩石園

